

## 京都社保協 事務局通信

京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラポール京都 6 F

41期-第12号 2020.5.1

TEL 075-801-2526 Fax 811-6170

mail:shahokyo@labor.or.jp http://kyotosyaho.web.fcc.com

## 全国初！ 京都府が、希望する妊婦に全員、公費負担で、PCR検査を受けられる制度を調整中

京都府は、京都市と協調し、希望するすべての妊婦がPCR検査を受けられる制度を調整中です。これは、妊婦の安心・安全な分娩と医療従事者の二次感染を防ぐことを目的としたもので、全額公費で行われる全国初の制度です。


また、これにあわせて、PCR検査体制の拡充と周産期医療の充実を図ることにしています。

なお京都市も、症状の有無にかかわらず、出産間近の妊婦全員にPCR検査を行うことを決めています。対象となるのは、京都市に住む、妊娠38週前後の出産間近のすべての妊婦。新型コロナウイルス感染症による症状がない場合の約2万円の検査費用の全額を補助します（予算約1億円）。

すでに、京都府立医科大付属病院（上京区）・京都大医学部付属病院（左京区）・足立病院（中京区）や中部産婦人科医院（伏見区）などの病院・診療所では、全ての妊婦へのPCR検査を行う意向を表明していました。これも要求実現の一つ。さらに前進させましょう。

## メーデーで、医療従事者を応援するために、「拍手」「宣伝」「医師・看護師・介護職員署名」など多様に

5月1日のメーデーの日、府内各地で、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、メーデーが取り組まれました。京都総評はじめ、多くの組合で、TwitterやFacebook上での様々なアピールが取り組まれました。なかでも、医師・看護師・介護職員不足の中で奮闘する医療従事者に感謝の気持ちを示そうと、12時に一斉に拍手、病院前宣伝、医師・看護師・介護職員増員署名を集めて病院の組合に渡そう、などが取り組まれました。



いのちとくらしを守る  
**新型コロナウイルス感染症**  
**なんでも電話相談会**

5月9日(土)10:00~17:00  
フリーダイヤル(通話料無料・どなたでも、どこからでも)  
**0120-007-177**  
法律相談は、**075-256-3360** でもお受けします。

5月10日(日)10:00~16:00  
**0120-007-177**